

マタイ 44

# 小さき者を覚え 自覚をもつて

マタイ福音書18:1～11

こどものように

[Shikaoichurch.com](http://Shikaoichurch.com)



## アウトライン

### 0. イントロダクション

I. 子どものような者の幸い 1～5

II. つまずかせる者の災い 6～11

### III. まとめと適用

小さき者を覚え

小さき者の自覚をもって





## 0. イントロダクション

カペナウムの再現図

# メシアの生涯

宣教 → 拒絶 → 弟子訓練 → 十字架へ

イスラエル  
(指導者)

バプテスマ

荒野の誘惑

弟子の召命

宣教開始

メシア的奇跡

安息日論争

ベルゼブル論争

たとえ話

五千人の食事

ペトロの信仰告白

山上の変容

最後の弟子訓練

エルサレム入城

最後の晩餐

紀元70年  
エルサレム陥落



## メシアの活動は、弟子訓練の最後の段階へ!!

- 主イエスは、**教会**の礎を築き始められている  
→ 訓練された使徒たちが、**教会**の土台に!!
- 教えと奇跡も、弟子たちの訓練のために実行。
- 命を狙われ、イエスは各地を巡りつつ教えられた。  
→ 弟子訓練もいよいよ終盤に!!

メシアが選んだ十二弟子は、イスラエル代表

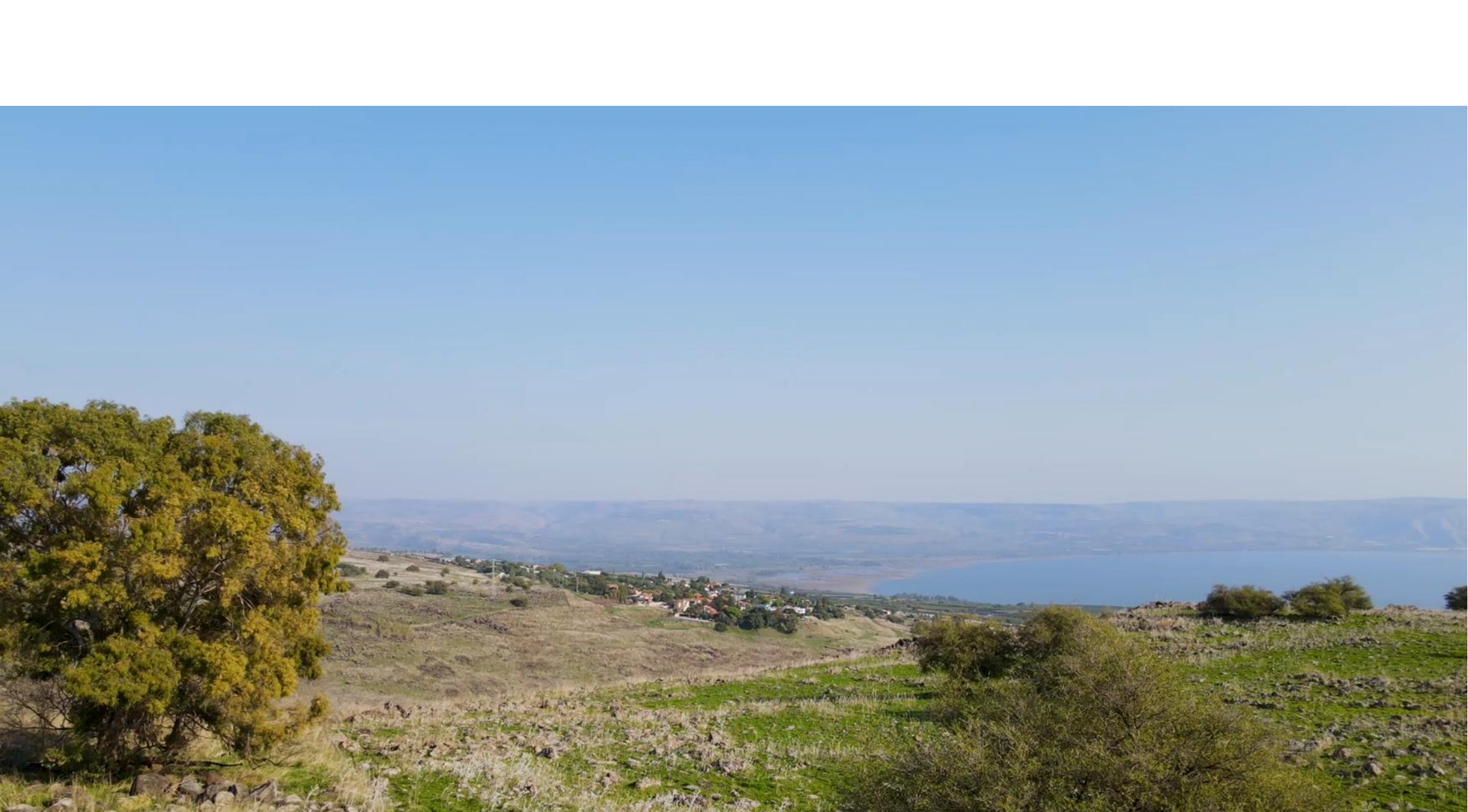


# 歴史的信仰告白 山上での変容 を経て

- ①「あなたは生ける神の子キリストです」  
→聖霊による、ペテロの歴史的信仰告白
- ②最初の十字架の死と復活の受難の予告  
→無理解なペテロへ、「さがれ、サタン」
- ③山上でのイエスの変容・栄光の顕現  
→間近に迫るのは受難。際立つ弟子の無理解。

メインテーマ：メシアの受難

裏テーマ：弟子の無理解



Ⅰ. 子どものような者の幸い

マタイ福音書18:1～5

ガリラヤ湖



## 本編

### 誰が一番偉いのか 18:1

そのとき、弟子たちがイエスのところに来て言った。「天の御国では、いったいだれが一番偉いのですか。」

■ 二度の受難予告を拒絶した弟子たち。

➡ イエスが間もなく王になる

思い込んでの出世争い

受難に向かうメシアとの乖離は増すばかり



荒野の羊



## 本編 子どものように 18:2～3

イエスは一人の**子ども\***を呼び寄せ、彼らの真ん中に立たせて、こう言われた。  
「まことに、あなたがたに言います。**向きを変えて\*子どもたち\***のようにならないければ、決して天の御国に入れません。

\*パイディオン…生後8日目のイエス、  
生後3ヶ月のモーセ、葬式ごっこをする子ら(マタイ11:16)➡12歳以下?!

\*“悔い改め” ➡方向転換

**傲慢な弟子たちに必要なのは方向転換**

一緒に聞いてた？

野に咲くシクラメンとアネモネ

## 本編

### 一番偉い者 マタイ18:4

ですから、だれでもこの**子ども**のように自分を低くする人が、天の御国で一番偉いのです。

■ 信仰者の条件 | ペテ5:5 (箴言3:34)

「神は高ぶる者には敵対し、へりくだった者には恵みを与えられる」

「モーセという人は、地の上のだれにもまさって柔和であった。民 12:3」

**御国の王は、誰よりも低くなられた主イエス**

ガリラヤ湖畔





## 本編

### 御名のゆえに マタイ18:5

また、だれでもこのような**子ども**の一人を、わたしの名のゆえに受け入れる人は、わたしを受け入れるのです。

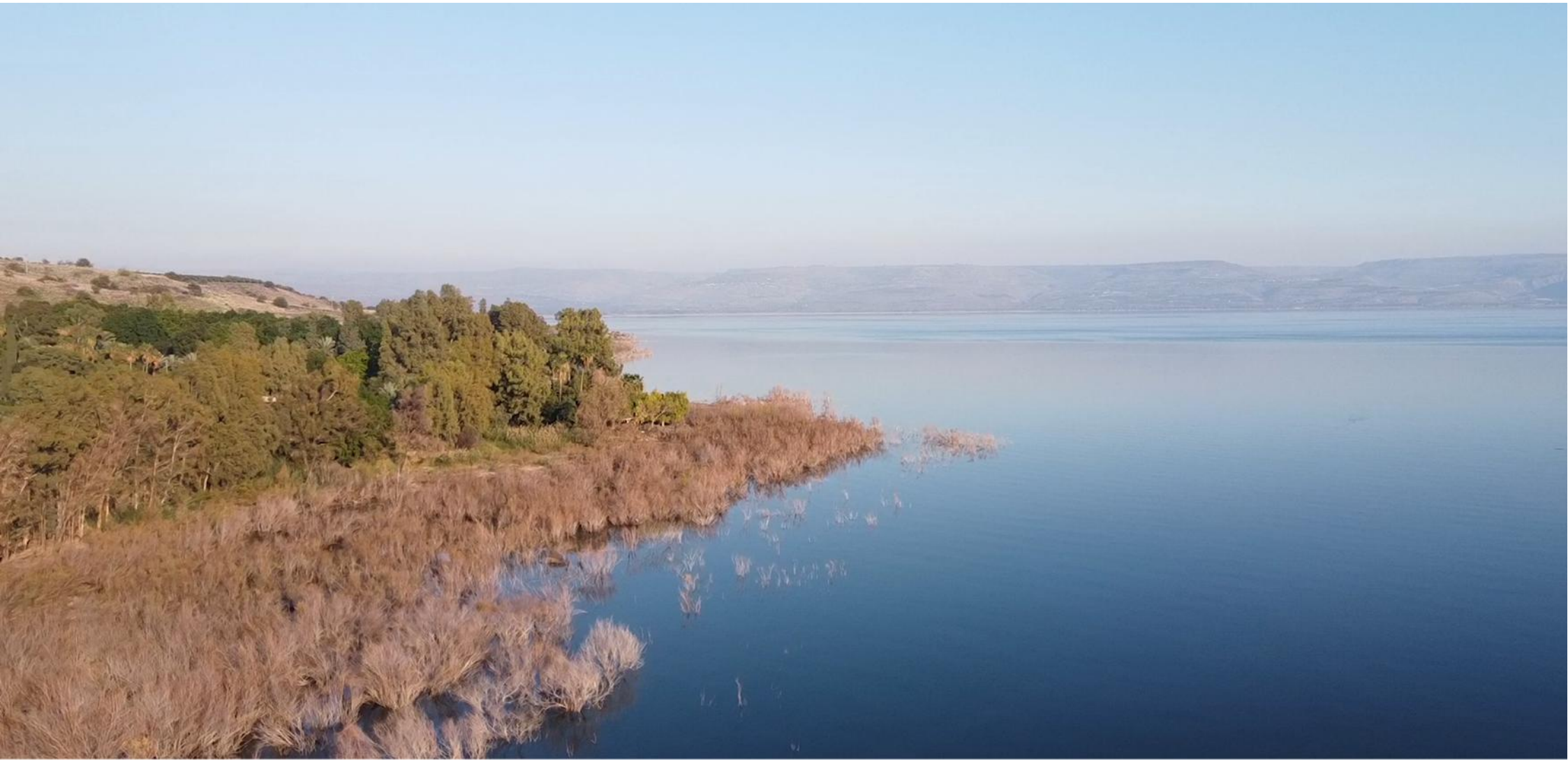
■ 主の御名には、罪を赦し救う力がある  
「私たちを救い出し私たちの罪をお赦してください。御名のゆえに。詩 79:9」

■ 律法の保護規定 「寄留者や孤児の権利を侵してはならない。申 24:17」

■ 一人の子どもを受け入れる者には、主イエスの祝福が豊かにある。



ガリラヤ湖畔



## Ⅱ. つまずかせる者の災い

マタイ福音書18:6～11

ガリラヤ湖



## 本編

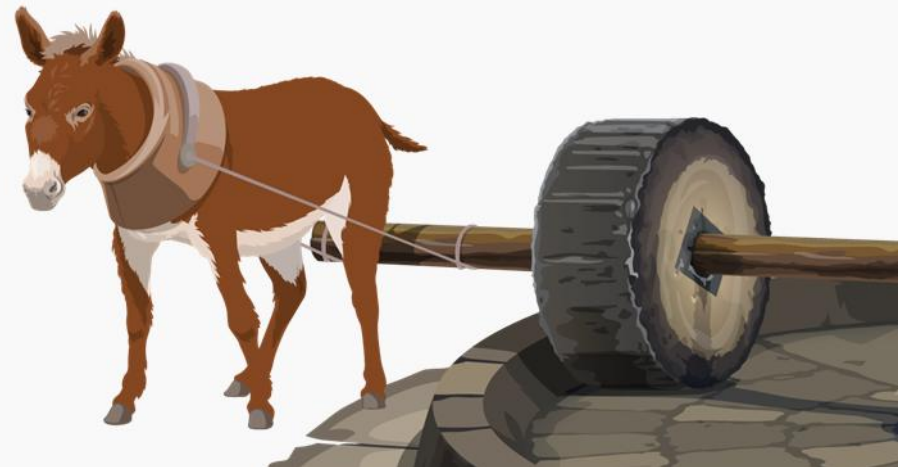
### つまずかせる者 マタイ18:6

わたしを信じるこの小さい者たち\*の一人をつまずかせる者は、大きな石臼\*を首にかけられて、海の深みに沈められる\*ほうがよいのです。

\*文脈では、メシアを信じる子ども  
弟子たちを指す場合も(マタイ10:42)  
…社会的弱者で、己の小ささを知る者。

\*ろばに引かせる石臼(サムソンも!!)

\*厳しい裁きを指す。最悪が大洪水。



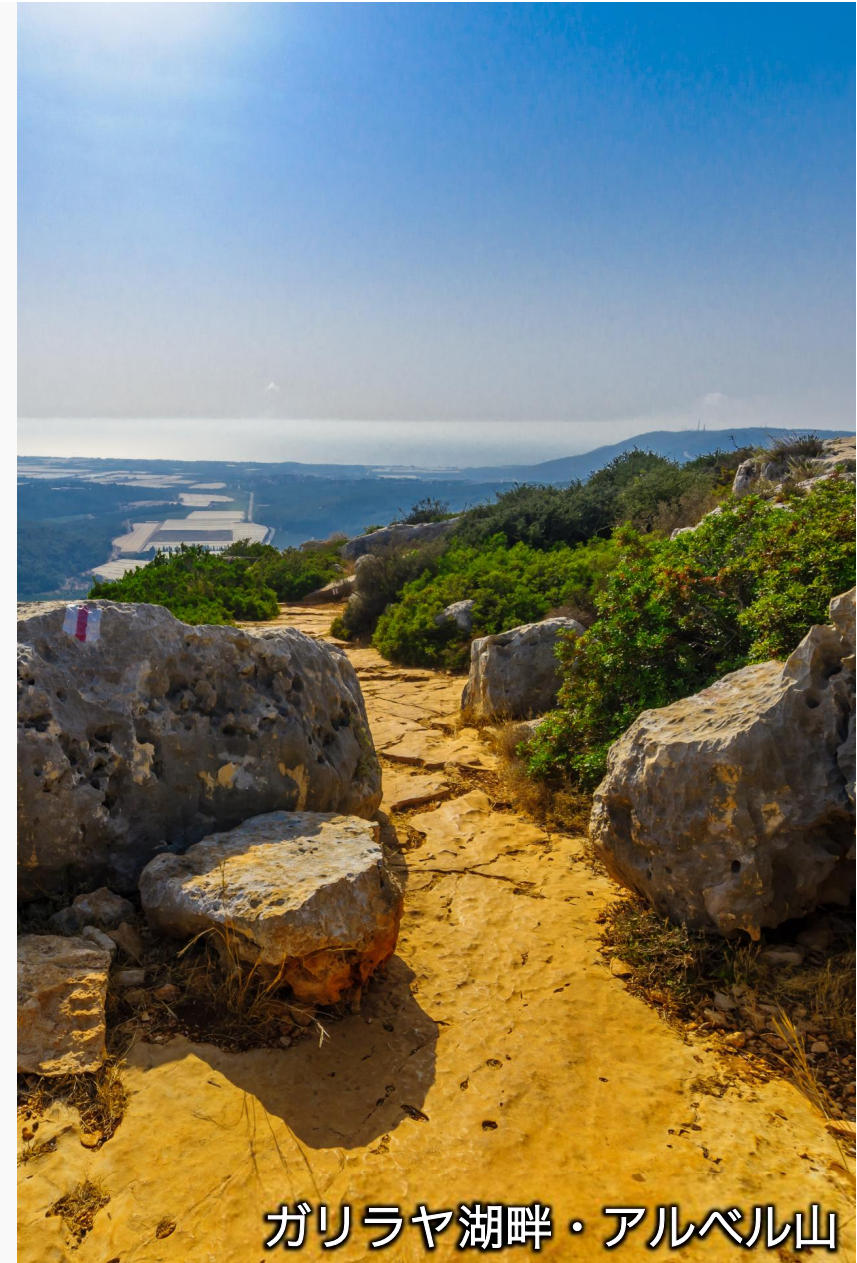
## 本編

### つまずき マタイ18:7

つまずき\*を与えるこの世はわざわざいす。  
つまずき\*が起こるのは避けられませんが、  
つまずき\*をもたらす者はわざわざいす。

\*スカンダロン…“罪を犯させる”の意も

■ 最悪のつまずきは、人を神から遠ざけ、  
滅びに陥らせてしまうこと。



ガリラヤ湖畔・アルベル山



## 本編

### つまずきの手足なら 18:8

あなたの手か足があなたをつまづかせるなら、それを切って捨てなさい。片手片足でいのちに入るほうが、両手両足そろったままで永遠の火\*に投げ込まれるよりよいのです。

＊ゲヘナ(いわゆる地獄)…永遠の滅び

■ どんなに健康で、身体能力や容姿が優れ、豊かで満ち足りていたとしても、主を拒んで滅べば、何の意味もない。

どんな犠牲よりも天の御国は価値がある



ぶどう踏み



## 本編

## 目によるつまずき 18:9

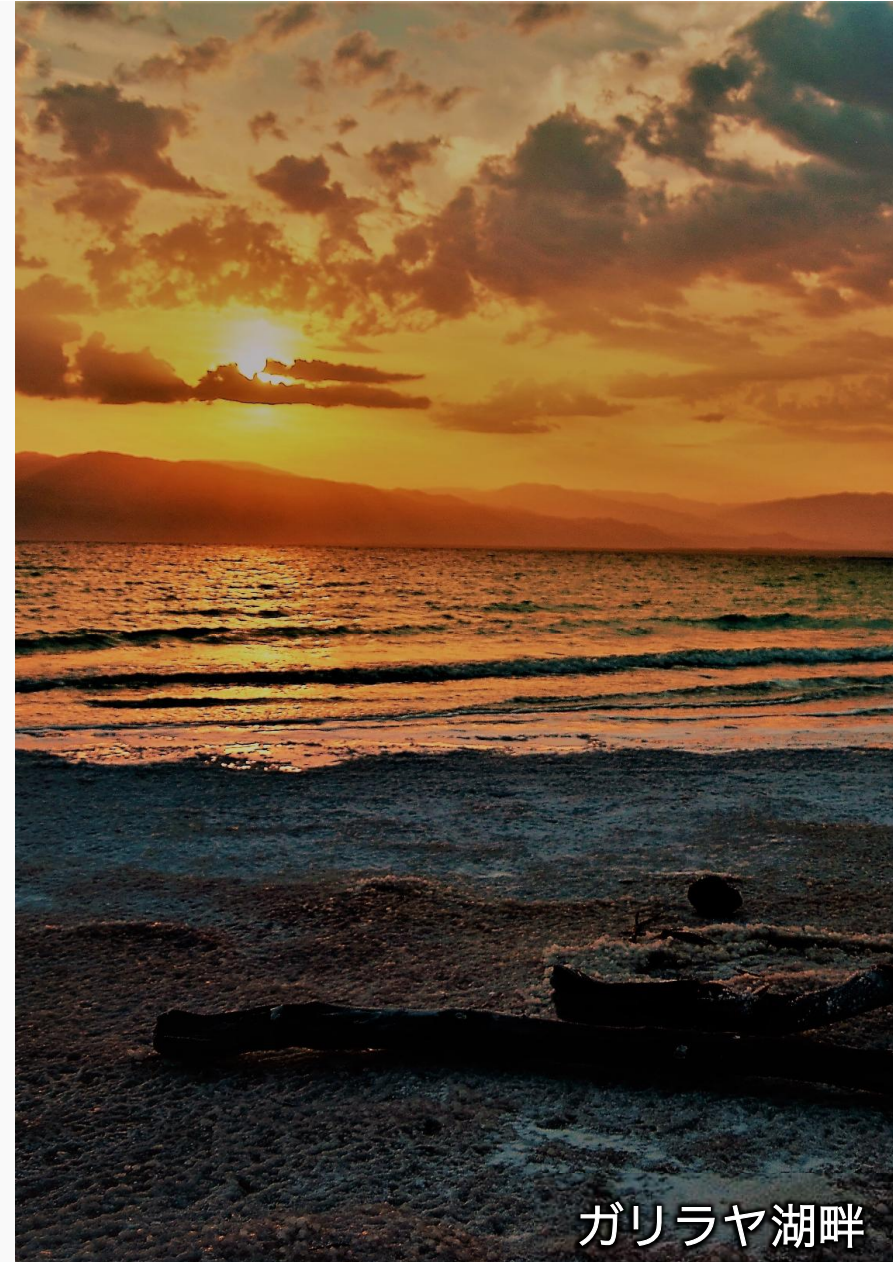
また、もしあなたの目があなたをつまずかせるなら、それをえぐり出して捨てなさい。片目でいのちに入るほうが、両目そろったままゲヘナの火に投げ込まれるよりよいのです。

＊マタ5:29でも同様の警告が…。

「情欲を抱いて女を見る者はだれでも、心の中ですでに姦淫を犯したのです。」

「からだの明かりは目(マタ6:22)」

➡滅びをもたらす罪のもとにもなる



ガリラヤ湖畔



## 本編

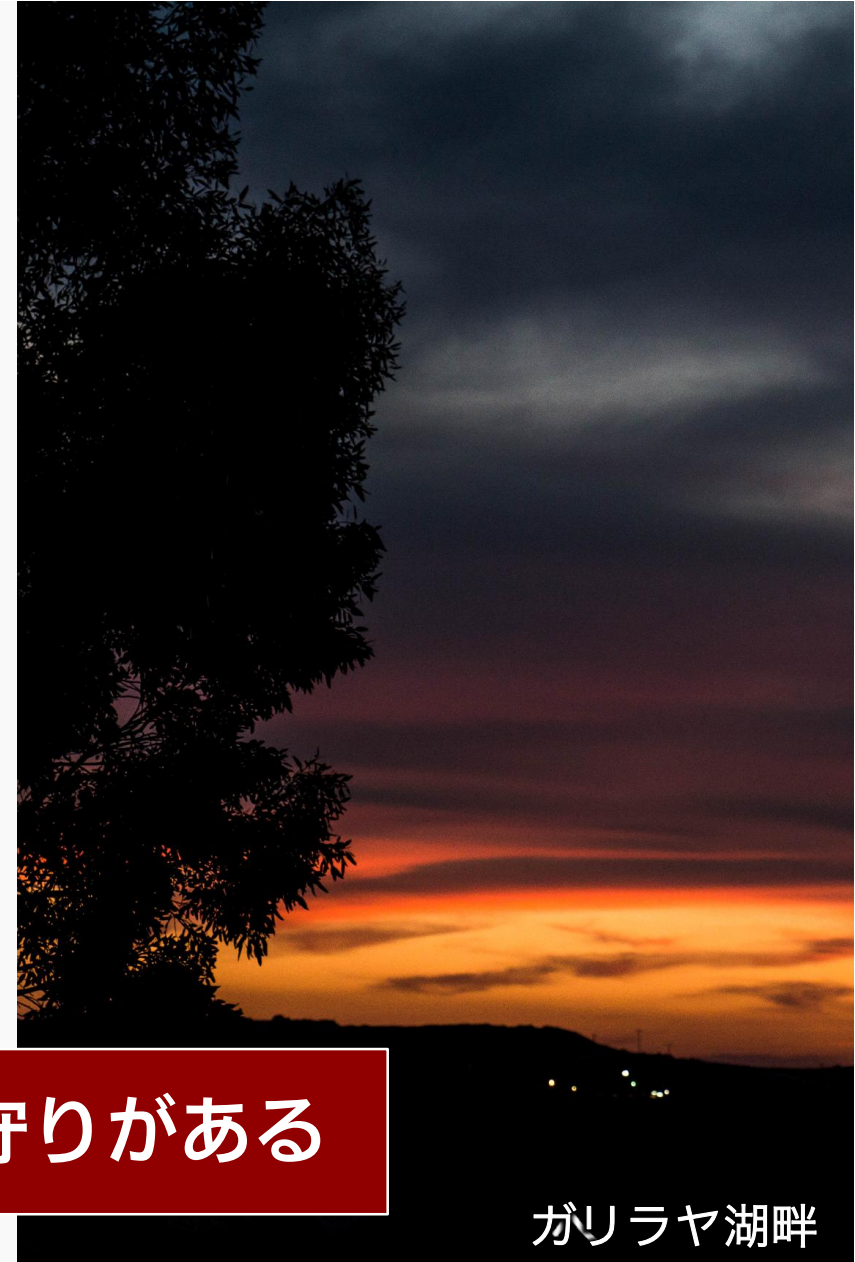
## 主の守り マタイ18:10

あなたがたは、この小さい者たちの一人を軽んじたりしないように気をつけなさい。あなたがたに言いますが、天にいる、彼らの**御使**いたちは、天におられるわたしの**父の御顔をいつも見ている\***からです。

「詩34:7 **【主】の使い**は主を恐れる者の周りに陣を張り 彼らを助け出される。」

**\*守護する天使が、天の栄光の主と共に。**

**主を信じる小さな者には、主の堅い守りがある**



ガリラヤ湖畔

## 本編

## メシアの使命 マタイ18:11

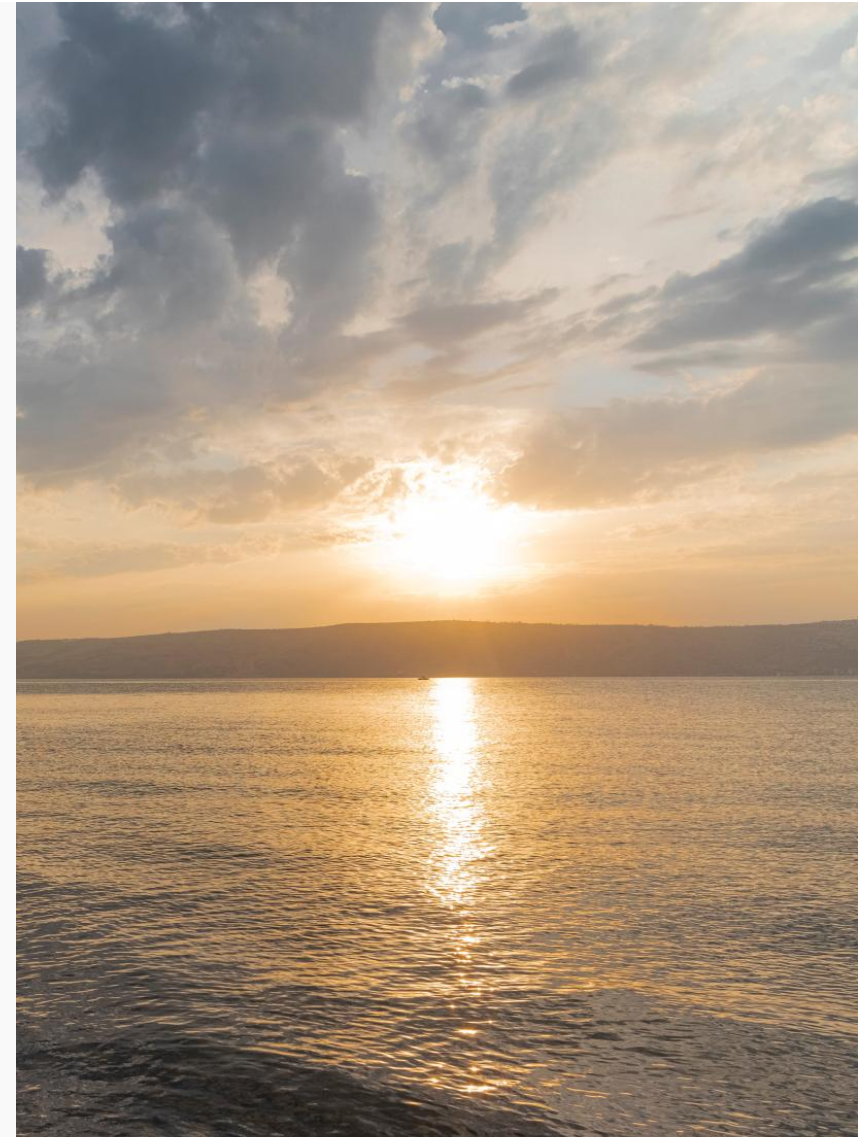
人の子は、失われている者を救うために来たのです。

※11節は、後代の写本のみ。

ザアカイの救い(ルカ19:10)に同文。

■放蕩息子のたとえ ルカ 15:32

「だが、おまえの弟は死んでいたのに生き返り、いなくなっていたのに見つかったのだから、喜び祝うのは当然ではないか」



小さく、貧しく、失われている自覚が、人を救いに導く





Ⅲ. まとめと適用 小さき者を覚え 小さき者の自覚をもって

ガリラヤ湖



## 聖書の時代のこどもの立場

- 祝福のしるし。保護すべき立場。  
こどもは親に従属する存在。人権などなかった。
- イスラエルが苦難の時に、最も苦しんだのがこども。  
例) エジプトでのファラオの殺害命令。  
律法が保護を命じる弱者の代表が、孤児。  
ヘロデ大王のベツレヘムの幼児虐殺



## 律法が、小さな者の保護を命じた理由

「ぶどう畑のぶどうを収穫するときは、後になってまたそれを摘み取ってはならない。それは寄留者や**孤児**、やもめのものとしなければならない。

あなたは、自分がエジプトの地で**奴隷**であったことを覚えていなければならない。それゆえ私はあなたに、このことをせよと命じる。申24:21～22」

■ エジプトでは奴隷。幼子が虐殺されたイスラエル。

小さな者だった時を忘れぬよう、律法で強く促された。

## 聖徒たちも皆、こどもだった

- 胎児の時から記される、ヤコブの一生。  
出生まもなく命を狙われ、命を拾われたモーセ。  
幼子の時から主にささげられた、サムエル。  
羊飼いの末っ子だった、ダビデの少年時代。
- ➡ 子ども時代から記される、ひととき偉大な聖徒たち

小さなこども時代に育まれた 聖徒たちの信仰



## メシアも、こどもだった

- メシアは、貧しい夫婦から家畜小屋で生まれ、幼くして命を狙われ、エジプトで寄留者となり、帰還の後、名もなき村で成長された。主の律法に忠実に、例祭では両親と共にエルサレムへ。

「幼子は成長し、知恵に満ちてたくましくなり、神の恵みがその上にあった。ルカ2:40」

「イエスは神と人とのにいつくしまれ、知恵が増し加わり、背たけも伸びていった。ルカ2:52」

**誰よりも小さな者として生まれ、子ども時代を過ごされた**

## 若い日に主を覚える幸い

「あなたの若い日に、あなたの創造者を覚えよ。わざわざの日が来ないうちに、また「何の喜びもない」と言う年月が近づく前に。伝道者の書12:1」

- 晩年の不信仰からソロモンを立ち返らせた若い日の信仰。
- こどもの頃に、主を受け入れることの幸いは、最初から小さな者としての自覚を与えられていること。

**砕かれるほどに、小ささを自覚させられ、信仰は成長**



## 鹿追教会の恵みの源泉

■ こどもたちと歩む決意から導かれた、鹿追での開拓。

こどもたちに教えられた、信仰の本質。

…御言葉の喜び。主を信頼する者への祝福。

常に問われてきた信仰。通用しない偽善\*。

■ ヘブル的聖書解釈。献げ続けてきたイスラエル献金。

■ 結果としてすべての必要を満たされ、導かれてきた。

**小さな者としての自覚を持ち、小さな者と共に歩む**

## 小さな者 神の民イスラエルを覚えよう

■主が小さな者と呼ばれたのは、

- ①こどもたち
- ②社会的弱者
- ③**イスラエル**

■とりわけ重要なのは、神の民**イスラエル**を覚えること。  
**イスラエル**の終末の苦難、民族的回心、そして再臨が。

➡究極的には、小さい者**イスラエル**への態度が、  
大艱難時代の後に、永遠の運命を決める。



## 世の終わり 羊とやぎの裁き

### ■再臨の王なるメシアの裁き マタイ25:38～40

『主よ。いつ私たちはあなたが空腹なのを見て食べさせ、渴いているのを見て飲ませて差し上げたでしょうか。』

いつ、旅人であるのを見て宿を貸し、裸なのを見て着せて差し上げたでしょうか。』

いつ私たちは、あなたが病気をしたり牢におられたりするのを見て、お訪ねしたでしょうか。』

すると、王は彼らに答えます。『まことに、あなたがたに言います。あなたがたが、これらのわたしの兄弟たち、それも**最も小さい者たち**の一人にしたことは、わたしにしたのです。』

## 世の終わり 羊とやぎの裁き

■再臨の王なるメシアの裁き      マタイ25:41,44,45

それから、王は左にいる者たちにも言います。

『のろわれた者ども。わたしから離れ、悪魔とその使いのために用意された永遠の火に入れ。』

すると、彼らも答えます。

『主よ。いつ私たちは、あなたが空腹であつたり、渴いていたたり、旅人であつたり、裸でいたり、病気をしていたり、牢におられたりするのを見て、お世話をしなかったのでしょうか。』

すると、王は彼らに答えます。『まことに、おまえたちに言う。おまえたちがこの**最も小さい者たち**の一人にしなかったのは、わたしにしなかったのだ。』



## ★ 小さき者を覚え 小さき者の自覚をもって ★

■ 主イエス・キリストが、最も小さな者としてこられた。  
私たちを愛し、私たちの罪を負って、死なれるために。

■ 私たちは、自分の罪を知り、福音を信じて救われた。  
日々、主に砕かれつつ、主イエスの恵みを味わわされている。  
強められる小さき者の自覚から、救いの喜びが滲み出す。

■ 小さき者。イスラエルとこどもたちを覚えることの幸い。

**小さき者を覚え、小さき者の自覚をもって、主に仕えていこう**

「天のお父さま。私たちの罪をゆるしてください。

私たちは、神のみ子、主イエス・キリストが、

①私たちの罪を贖うために十字架で死なれ、

②墓に葬られ、

③三日目に復活されたこと、を信じます。

主イエスは、誰よりも小さな者となりました。

私たちも、小さな者と共に、小さな者として主に従い、歩みます。

世の小さくされた人々のところに、私たちを遣わしてください。

感謝して、主イエス・キリストのみ名によって祈ります。アーメン」